こまちダム建設予定地

水資源の確保

生活様式の変化や生産活動の拡大とともに、今後の定住人口の増加や地域産業の振興を図っていくためには、良質な水を安定供給できる新たな水資源の確保が必要になってきます。

このため、洪水調節、水道用水の供給を目的に県事業として建設採択された「こまちダム」の建設促進を要請していきます。

ダム湖周辺の整備については、地域住民とともに十分な検討を加え、環境に配慮した潤いのある水辺空間の創出を基本に計画的な整備を図ります。

また、上水道普及率の向上と第2次拡張事業の推進のため町内水源地域の森林を保全しながら、水量の確保と安定供給を図ります。

さらに、長期的な水需要を考慮し、新たな水資源の調査・検討も実施してまいります。

道路網の整備

町民生活の利便性の向上と交流機会の拡大、地域産業の活性化を促すうえからも、4車線化が図られている磐越自動車道（いわき～郡山間）や福島空港へのアクセス道路となるトライアングル・ハイウェイ、地域間連絡道路となる国・県道の整備促進を要請していきます。

また、住民生活に密着する町道及び生活道路の整備や地域産業の振興につながる農林道等の整備についても引き続き計画的な整備を図ります。

小野インターチェンジ

交通体系の整備

高速交通体系のさらなる充実、整備を図っていくことはもとより、地域内における日常的な交通手段である鉄道やバス路線の整備も町民の利便性を確保するうえで、大切なことです。

さらに今後の高齢社会を考え、新しい公共交通手段等の検討も進めていきます。

産業の振興

【農林業】

農林業従事者の高齢化、後継者不足や産地間競争の激化、農作物の輸入自由化等、農林業は非常に厳しい状況にありますが、小野町では、農業生産基盤の整備や農地流動化による利用集積の促進、農家経営安定のための新規作物や農林産品を生かした特産品の研究開発、担い手の育成と農業の持つ魅力を求める新規就農者への支援を行い、活力に満ちた魅力ある農林業の振興を推進します。

あわせて、環境と調和した農業を推進するとともに、農地や森林の保全による田園風景の美しい景観づくりを推進します。

【商　業】

消費者ニーズの多様化・流通機構の変化等に加え、郊外型商業地形成等の変化に的確に対応した、商業振興策が必要となってきています。

このため、商工会組織等と連携を深めながら、現在の既成市街地を地域と一体となった魅力ある『ふれあい型』商業地として形成し、新たに形成された郊外型商業地とともに近隣の地域を取り込んだ商圏範囲の確立を図り、活力あるまちづくりを推進します。

また、制度資金活用等による経営基盤の安定化や後継者の育成、各種イベント事業等を実施し、交流人口の拡大による商業振興を図ります。

【工　業】

地域経済の発展や雇用の確保による定住人口の増加など、地域振興を図るうえで工業の役割は大きくなっています。

このため、町内既存企業の育成と振興に努めるとともに、石材業を始めとする地場産業の育成も更に推進します。

新たな企業の誘致については今日の厳しい経済情勢から困難な状況にありますが、良質な労働力の供給や高速交通網の整備などの立地条件を十分に生かし、積極的な活動を推進します。